

野々中コミュニティ・スクールだより

学校運営協議会会長 高納伸行
地域学校協働活動推進員 高桑奈美

コミュニティ・スクールをご存知ですか？

本校のコミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）は、今年で4年目を迎えました。学校と地域住民が力を合わせ、“地域とともにある学校”を目指すための大切な取り組みです。学校運営に地域の声を積極的に生かし、家庭・地域・学校と地域が一体となって協力連携を進めていくことができます。

★コミュニティ・スクールボランティア★

太平寺町内会の皆さまのご協力に感謝します！

4月7日入学式と5月9日授業参観の12:30～14:30の2時間、太平寺町内会8名の皆さんに交通整理を行っていただきました。昨年度に引き続き、町内会長の中島さんが「いつものフォーメーションで」と指揮を執り、保護者の皆さんが安全安心して駐車できるよう、車を誘導してくれました。心より感謝いたします。



第1回 学校運営協議会

4月18日、富奥防災コミュニティセンターで開催。校長先生より、学校の概要・学校経営方針を説明していただきました。その後、委員による質疑応答・意見交換を行い、令和7年度野々市中学校の学校経営方針は承認されました。学校・保護者・地域が一体となって子供たちを支える大切さが、会議を通して改めて確認されました。令和7年度学校運営協議員は下記の皆さんです。

会長 高納 伸行 ・ 副会長 林 浩陽
荻野 直子 ・ 河村 由美子 ・ 瀬川 俊夫 校長 ・ 熊谷 真利 教頭

第2回 学校運営協議会

6月9日、民生委員児童委員10名、保護司3名にお越しいただき、授業の様子を見ていただいた後に開催。瀬川校長先生より学校の様子を説明し、その後意見交換を行いました。

皆さんからは、学校の子供たちについての質問や地域の子供たちの様子など、貴重なご意見をいただきました。子供たちのことを共に考え、連携して行きたいという強い思いが詰まった意見交換となりました。



地域の皆さまから、心温まるご意見をいただきました

・私は8年間、毎週木曜の朝にあいさつ運動を続けてきましたが、最近では子供たちの変化を実感しています。目を見てくれる、先にあいさつしてくれる。そんな場面が確実に増えました。これは、先生方が日々積み重ねてこられた声かけや見守りの成果だと思います。

・雪の日に、除雪されない歩道が凍って危ない状態になっていたので、近所の方と一緒に氷を碎いていたところ、子供たちが「手伝います！」と声をかけてくれました。そこから何日か、自発的に手伝ってくれるようになったんです。子供たちには、本来“誰かの役に立ちたい”という力があります。大人が行動で示すことで、その力は自然と引き出される。地域の大人が見守り、関わることの大切さを、改めて感じた出来事でした。

・先生方だけでなく、地域の一人ひとりの大人が「気にかけているよ」と声をかけたり、見守る姿勢を持つことで、子供たちの心に届くあたたかいメッセージになる。そんな温かな地域を一緒につくっていきましょう。

～皆さまからいただいた心温まるお言葉や行動のひとつひとつが、子供たちの成長にとって何よりの力になります。これからも、地域と学校が手を取り合いながら、子供たちを地域みんなで育てていくコミュニティ・スクールとしてのあたたかなつながりを大切にしていきます。

保護者の皆さんにも、変わらぬご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。～